

夜須支所管内より



まだまだ新米農家、頑張ります！

山本 真悠子さん(42)

昨年7月から香南市新規就農者サポートハウスで旦那さんとフルーツマトを栽培しています。就農前は夜須のフルーツマト農家の安岡さんの元で一年間研修。しかし、まだまだ手探りの日々で栽培管理が難しいとのこと。山本さんは「独立できたのは私達二人を受け入れてくださった安岡さんご家族のおかげです。今も多くの方に支えて頂いて栽培することが出来ています。これから美味しいフルーツマトを作り皆様にお届け出来る様に頑張ります」と語ってくれました。

農家さんとしても 指導者としても活躍

岡村 健司さん(40)

一昨年、ゆず農家に仲間入りをした岡村さん。香北町で米を作りながらゆずも栽培しています。「まずは現状維持が目標。今は作ることで精一杯ですが、今後は地域の行事や活動に積極的に参加し、地元を守っていきたいと考えています」と話してくれました。また、岡村さんは中学生の頃からずっと剣道をやっているそうで…。現在は地元の之善館で、館長らと共に小学1年生から6年生の7人に剣道を指導しています。私も取材のついでに竹刀を振る際のコツを教えてくださいました！

香北支所管内より



香美地区

から こんには 今月の〇〇 気になる人

広報担当者より



しっぽフリフリ熱烈なお出迎え

和田 ジジちゃん(11ヶ月)

野市町に住んでいるジジちゃん。トイプードルとヨークシャテリアのミックス犬です。ジジちゃんは人が大好きで、全く人見知りをしません！特に初めて会った人には、ビックリさせてしまうほど元気いっぱいの熱烈な挨拶をします！そんなジジちゃん、赤ちゃんの時は真っ黒で胸元に白毛が生え、ツキノワグマのようだったそう。それが徐々に茶毛が増え、最近では背中に白毛が…?! まだまだ若いのに、なんだか中年っぽく見えちゃいます。けど、これがチャームポイントなんですよ☆

こうなる運命だったのでは…?

百田 あずきちゃん(3)

とっても甘えん坊のあずきちゃんと百田さんご夫婦との出会いは今年の7月。知り合い経由で飼わないかというお誘いがあり、実際に会ってすぐ飼うことを決めたそうです。最初は全く知らない方から譲り受けたと思っていましたが、実は地元のバス運転手の親族だということが判明！バスの運転手さんとの交流もそうですが、前の飼い主さんとのつながりも！「犬が見つなくてくれた縁をこれからも大切にしたい」と、あずきちゃんを介してのつながりにほっこりさせて頂きました。

香我美支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



ピーマンが箱詰めされる様子を見つめる児童ら

1 野市支所管内

野市東小学校 ピーマンのハウス見学

11月26日に野市東小学校の3年生の児童48人がピーマンのハウスと野市集出荷場を見学しました。

ハウスでは、ピーマン部員が栽培管理について説明。児童らは「美味しそうなおいがる」「暑すぎる」などと言いながらピーマンをじっくり観察し、部員から教わったことをノートに書き留めました。

見学後は、生産者が用意したピーマンを試食。新鮮なピーマンは水分量が多く、苦味をあまり感じないと言います。

実際に試食した児童らは「甘くてあんまり苦くない」「いつも食べゆうのこんなやない」などと驚きの表情を見せました。そして出荷場の見学では、大量のピーマンがコンテナからコンベアー、選果機へと流れていく様子を「すごい」と大興奮。

最後に設けた質問コーナーでは「味のおいしさを保って消費者に届ける方法は？」「1本の苗に何個のピーマンができませんか？」などと鋭い視点で質問をするなど学びを深めました。



部員が農機具の使い方を指導

2 地区本部

楽しく農業体験

青壮年部土佐香美本部の後継者対策委員会は12月6日、農業体験事業「ちっくとふぁーむ」を開催しました。

後継者対策委員会は、一昨年から「後継者を育てることや食と農に関すること」について活動を展開。今回は、食と農業への関心を持ってもらうとともにJJAのファンづくりの一環として、20歳から35歳の女性を対象に参加者を募集。また、内容も楽しみながら農業を身近に感じてもらう、理解を深めてもらえるよう企画しました。

参加者の中には、農業経験のない人も多く、部員らの指導のもとジャガイモ・ナス・ダイコンの収穫を行いました。ナスの収穫では、切断面を電熱除菌処理できる「電熱ばさみ」を使用したり、規格表と見比べながら規格に合うサイズのナスを探し、収穫するなど、生産者が普段行っている作業を体験。

参加者からは「貴重な体験をさせてもらい、楽しく農業の知識を学べた。また参加したいと思う」と嬉しい声も聞かれました。

3 香北支所管内

より実践的な内容を学習



獣道にくくりわなを設置しました

高知県の鳥獣対策課は11月27日、9月に引き続き、鳥獣被害対策地域リーダー育成研修会（中級編）を開催しました。

参加者は箱わなと囲いわな、くくりわなによる捕獲の基礎など、実際の映像と共に学習。

野外実習では、山へ入り、職員の手導のもと獣道を探検、見つける際のポイントをしっかりと学びました。

会の終わりには、ワークショップが行われ、被害状況の分かる写真数枚と与えられた情報を分析し、獣種の特定や対策を考察。頭を抱えながらも、チームで協力し、答えを導き出しました。

4 物部支所管内

無駄を省き、品質向上を目指す



今後も集出荷場を訪れ、生産者と共にカイゼンしていく予定です

12月1日に（株）カイゼン・マイスターのアドバイザー2人が物部集出荷場を視察しました。

カイゼンとは、文字通り現場の課題を見つけ、無駄を無くし、品質の向上を図ることを目的としています。

この時期、集出荷場では大型の選果機が稼働し、100人以上の生産者がゆずの出荷作業をしています。

アドバイザーは、出荷担当者と共に場内をくまなく観察し、問題点をリサーチ。状況を把握した後、生産者へ伝え、効率化できるところを提案し、意見交換をしました。

5 土佐山田支所管内

農産物贈呈で選手を激励



山北みかんを手渡しする葛根学常務

香美地区と土長地区は12月9日、全国高等学校駅伝競走大会に県代表として出場する、山田高等学校女子駅伝部に農産物を贈呈しました。

これは、地域に根ざした協同組合として、地元の特産物で選手を応援しようと平成18年から毎年行っているもの。

今回は、山北みかんやルナピエナスイカ、物部ゆずなど、各地区の農産物等12品目を手渡しで贈呈。

尾崎光キャプテンは「頂いた農産物で力をつけ、一人一人がベストを尽くし、チームに貢献できるように頑張ります」と意気込みました。

6 香北支所管内

初・マグロの解体ショー



28.8kgのキハダマグロを解体しました

12月21日にAコープ香北で、初めての試みである「生マグロの解体販売」が行われました。

当日は11時より解体開始でしたが、11時には既に多くのお客さんの姿が。

「それでは始めます」とのアナウンスの後、職員が大きな出刃包丁を手に華麗なさばぎで次々と解体。あつという間に解体が終了。その後小さくカットし、販売しましたが、あまりの人気に11時30分には完売しました。

来場客からは「その場でさばいた新鮮な魚を買えてよかった。また開催してほしい」との要望を頂きました。

チャレンジ！ 家庭菜園

えいのう〜



ジャガイモは良い種芋を準備して、 適期植え付け

梅の花が咲き終わり、土のぬくもりが感じられる頃になると、ジャガイモの植えどきです。あまり植え付けを急ぐと、地温不足のため芽が伸びてきません。また、植え遅れると、生育の後半期が高温になってしまい、芋の肥大の適温日数が足りず、後期には病害が多発して収穫が十分に上がりません。

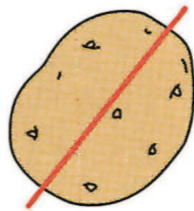
種芋を選ぶ上で重要なのは、ウイルス病やその他の病害虫に侵されていないこと。検査に合格していること。種芋用として市販されていること。これらの条件を満たすものを選びましょう。休眠から目覚め、程よく芽が伸び始めたものを準備します。

種芋の準備で大切なことは、大きいものは各片に芽が均等に付くように、縦に切り割り、1片を25〜30gにしておきます。畑に植え付けるに当たっては、芋の切り口を下方に向けてるように植え付けます。切った2〜3日置き、断面を乾かして植えるのが良いともいわれていますが、良い種芋ならすぐに植えても差し支えないでしょう。

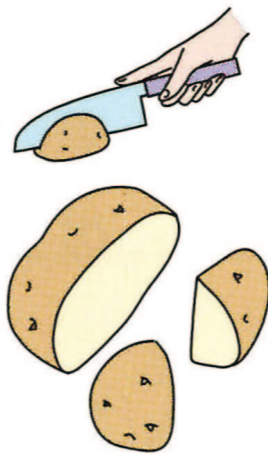
ジャガイモの品種は、長年の代表品種の「男爵薯」「メークイン」などだけでなく、各

種の用途に向く個性派の新しい品種がお目見えしてきました。例えば、粉質、煮上がりが早く、レンジ調理にも使用する「キタアカリ」、皮、果肉ともに紫で煮崩れが少ない「キタムラサキ」、濃厚で独特な風味を持ち、煮物、チップ、フライ、レンジ調理にも使用する「インカのめざめ」、粉質かつ良食味でサラダに向き、Bカロテンを多く含む「アンデス赤」、煮物、フライ、加工調理にも使用し、貯蔵性が高い「十勝こがね」などです。「花標津」「レッド・ムーン」「ワセシロ」「ベニアカ」

「マルダ」など、花色や花形を楽しめる品種もあります。これらの新しい品種の種芋は、出回り量が少ないので、早めにJAや種芋会社に手配しておく必要があります。ジャガイモは低温でもよく育ち、わずか3カ月余りで種芋の15倍も収穫できるので、早くから子芋をたくさん付けます。これらは早堀りして、新鮮な春の味を十分楽しみましょう。



左右で芽が均一になるように縦に切る



70〜80gくらいの大きさなら2個に切り、さらに大きい場合は3〜4個に切る

メロン

近年の異常気象により発生が増加

黒点根腐病

交配後2〜3週間頃に発生し、はじめ中位葉が日中に萎れ、夜間は回復しますが、次第に葉が黄化し、やがて株全体が枯死します。ウリ科植物に寄生し、特にメロンでの被害が大きく、光合成機能が不十分になるため糖度・肥大不足により収穫皆無になることもあります。

【対策】

- ・高温条件での発生が多いので温度管理に注意するとともに、マルチ資材などで工夫して地温が上がらないように注意しましょう。
- ・病気がかかっても必ず症状が出るわけではないので、常に健全な樹勢を保ち、負担に耐えられるような樹作りをしましょう。
- ・被害根は次作への感染源となるので、収穫が終了したら丁寧に除去します。また、農機具などにも付着し、他のほ場に持ち込む可能性があるため注意する必要があります。
- ・予防でリゾレックス水和剤を定植直後と立ち上げ後に散布。甚大な発生が見られた場合は、次作に向けて土壌消毒と太陽熱消毒を長期間実施し、土壌中の病原菌密度を低下させましょう。

温室ミカン

〜黄斑病〜

●発生と被害

- ▽肥料不足やその他の障害が影響し、樹勢が弱った時にひどく発病することが多い病気。また、ヤノネカイガラムシが多発すると黄斑病も多発する例が多く見られます。
- ▽病原菌は気孔から侵入し、発育適温は28℃前後。着果過多や過乾燥のため樹勢が弱り激発することがあります。
- ▽黄斑型の病斑は、葉裏にでて、最初はごく小さいので見逃してしまうことも多いですが、太陽に透かすと周囲が黄色いので、見つけることができます。
- ▽黄斑病の特徴は、発病時期が遅いこと。露地で当年の新葉には8月ごろから始めて黄斑型の病斑がみられます。褐色小円星型病斑は新葉にみられることはまれで、前年または前々年の古い葉にでることが多いです。また、よく似たものに、にせ黄斑病があります。

●防除方法とポイント

- ▽樹勢を旺盛に保ち、とくにヤノネカイガラムシが多発しているときは、その防除を徹底することが大切です。
- ▽落葉した罹病葉はかき集めて土中に埋めるか焼却しましょう。
- ▽夏季剪定を行なうハウスミカンでは、剪定後発芽する夏葉に対する防除を行いません。
- ▽黄斑病に対する防除効果の判定は、他の病気と違ってとくに注意が必要です。潜伏期間が非常に長く、とくに9カ月間も潜伏する場合は、6月に薬剤を散布しても、その効果は翌年の3月ごろでないとはつきり分かりません。しかし、潜伏期間が2カ月くらいのはきは、8月ごろを過ぎると効果を判定することができます。



※根の表面の少黒点（子のう癩）



※萎れて黄化してくる症状



※黒点根腐病による萎凋症状



ヤノネカイガラムシが多発するとひどく発病してきます。



病斑の拡大：黄斑型（左）と褐色小円星型（右）の病斑

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

P20のお花のデコレーションソサ
ンタの容器に、やさしいアス
ターとてかわいくステキ！
(香美市物部町・75歳)

アスターは地味なお花かと思っ
ていましたが、鮮やかな紫色
が段と好きになりました。
(香南市赤岡町・83歳)

▼クリスマス時期にピッター
の容器でしたね☆容器と鮮
やかなお花がマッチして癒さ
れました！

物部のゆず酢のすしが美味し
く、いつも食べていました。嶺北
のゆず、あまり知りませんでした。
加平品も食べてみたいです。
(香美市土佐山田町・100歳)

▼ゆずとお寿司って最強の組み
合わせですよ！個人的に加
平品はゆず胡椒が気になってま
す。ぜひ試してみてください。

コロナ禍で外食も何となく心
配です。落ち着いたらP10に
掲載されていた「ルーカフエ
ヘランチに行きたいです。」
(香南市野市町・70歳)

▼現在はランチはやっていない
のですが、テイクアウト商
品を多数販売中です。サンド
イッチがほんとに美味しくて
おススメです！具材もたっぷ
りで満腹になります。
お正月は息子3人とも帰って
こないの、夫と2人！はじ
めてです。
(香南市香我美町・71歳)

イラスト紹介



(香美市土佐山田町・70歳)

▼初めての旦那様と2人のお
正月はいかがでしたか？帰省
できなかった方も多いと思い
ます。来年こそは家族みんな
で過ごしたいですね。

柚子の皮にズイキと魚の白身
を入れて、辛子煮を作っていま
す。でも、やっぱり亡母のよう
には美味しく出来なくて...。
知人の若い人達には「美味し
い」と喜んで食べてもらってい
ます！

(香美市土佐山田町・75歳)

友人から柚子皮をいただき、
柚子みそをいっぱい作り、美味
しく出来たので、朝・昼・夕
食に毎日食べました。柚子み
そは飽きないですね。
(香美市土佐山田町・74歳)

▼お便りで美味しそうな柚子
料理を書いて下さっている方が
いらっしゃったので、紹介しま
した！うーん。どちらも美
味しそう。料理が苦手な私で
も作れるレシピなのかな？気
になるところです。

INFORMATION

お知らせ



物部川の町田堰より取水している 農業用水の水止めについて

期間 令和3年3月5日(金) 午前8時～
3月9日(火) 午後5時まで

連絡先 香南市香我美町下分647
0887-55-2216 物部川土地改良区連合

山田堰井筋土地改良区 全水系の水止めについて

期間 令和3年3月1日(月) 8時 止水
3月9日(火) 17時 通水

*物部川合同堰(香美市土佐山田町神母ノ木)を
止水・通水する時間です。
*天候又は作業の都合等により、期間を延長することがあります。
ご了承ください。

連絡先 香美市土佐山田町神母ノ木428-2
0887-52-2311 山田堰井筋土地改良区

【連絡先】

高知県農業協同組合 香美地区本部

〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL.0887-56-0121

野市支所 56-0921	物部支所 58-3105
香北支所 59-2321	土佐山田支所 53-2155
吉川支所 55-2117	赤岡支所 55-2151
夜須支所 55-2155	香我美支所 55-3135
香美営農経済センター 56-2372	特産センター 56-0061
車輛センター 56-0314	農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353	JA共済中央サービスセンター 088-864-5050
JA葬祭会館「ルミエールとさかみ」 56-5911 (24時間対応)	

地区担当者のつぶやき

去年に引き続き、今年もまだまだおうちで過ごす時間が多そうですね。恥ずかしながら、休みの日は、寝る、食べる、寝るを繰り返しています(笑)そこで「何かしたい」と考え、おやつを手作りしてみることにしました！写真では分かりづらいと思いますが、これは「ニンジンケーキ」です。レシピは「家の光2月号」に載っていたものを参考にしました！簡単で美味しく、ニンジンたっぷり・バター不使用というから、最高です(▽▽)その他にもエコープマーク品で作る「甘酒ブラウニー」やニンニク香る「イカとじゃがいも炒め」など、簡単レシピがたくさん♪「次は何を作ろうかな〜?」とワクワクする田中でした。

